



平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月10日

上場会社名 株式会社京三製作所

(コード番号 6742 東証・大証第1部)

(URL <http://www.kyosan.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 西川 勉

問合せ先 役職名 執行役員経理部長 宮崎 和明

TEL : (045) 503 - 8106

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 税金費用の計上基準等
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容) 固定資産減損会計の早期適用
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	42,745	11.7	981	393.2	1,122	388.7	321	-
16年3月期第3四半期	38,256	-	199	-	229	-	83	-
(参考) 16年3月期	67,092		3,323		3,376		1,785	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	5	12	-	-
16年3月期第3四半期	1	33	-	-
(参考) 16年3月期	26	93	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期におけるわが国経済は、輸出の増加等を背景に景気の回復傾向を着実に強めてまいりましたが、ここに来て「米国景気の減速とドル安・円高」や「過熱気味の中国経済の引き締め政策」などへの懸念から、景気の先行きに対する不透明感が高まりました。

このような状況下、信号システム事業においては、近鉄けいはんな線信号システム、鉄道各社における駅改良工事や設備の更新、また輸出につきましては、台湾高速鉄道向け信号設備、米国マイアミ国際空港向け新交通システム、中国鉄道向け電子連動装置用品などが売上に寄与し、信号システム事業全体で売上高34,321百万円（前年同四半期比9.1%増）となりました。

電気機器事業においては、半導体応用機器の設備投資回復を背景に堅調に推移し、特に産業機器用電源装置は、液晶大画面テレビ、DVDレコーダーなどのデジタル家電の活況に支えられ、電気機器事業全体で売上高8,424百万円（前年同四半期比23.7%増）となりました。

この結果、第3四半期の売上高は42,745百万円（前年同四半期比11.7%増）となり、経常利益は1,122百万円と前年同四半期に比べて892百万円増加いたしました。

しかしながら、当期において固定資産の減損会計を早期適用したことにより、減損損失2,368百万円を計上したため、321百万円の純損失となり前年同四半期を大きく下回りました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切り捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	82,718	30,513	36.9	486 10
16年3月期第3四半期	77,228	28,397	36.8	452 32
(参考)16年3月期	84,493	30,867	36.5	490 16

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切り捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	2,619	10	3,144	6,474
16年3月期第3四半期	1,363	2,807	2,156	4,940
(参考)16年3月期	2,319	3,390	53	5,939

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末の総資産は前年同四半期末に比べて5,489百万円増加の82,718百万円となりました。主な増減としましては、流動資産では受取手形及び売掛金が5,247百万円増加し、たな卸資産が1,060百万円減少しました。固定資産では土地が2,223百万円減少し、投資有価証券が2,100百万円増加しました。流動負債では短期借入金が2,082百万円増加しました。固定負債では長期借入金が598百万円減少しました。

その結果、株主資本は前年同四半期末に比べて2,116百万円増加し、30,513百万円となり、株主資本比率は36.9%となりました。

また、当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは売上債権の減少とたな卸資産の増加、仕入債務の減少などにより2,619百万円減少となりましたが、投資活動によるキャッシュ・フローが10百万円増加となるとともに、財務活動によるキャッシュ・フローも短期借入金の増加などにより3,144百万円増加となりました。この結果、現金及び現金同等物は前期末に比べて535百万円増加し6,474百万円となりました。

〔参考〕

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	67,000	3,000	600

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 9円56銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成16年11月17日に公表しました業績予想に変更はありません。

* 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料

- ・要約四半期連結貸借対照表
- ・要約四半期連結損益計算書
- ・四半期連結剰余金計算書
- ・要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・セグメント情報

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期末)	前年同四半期 (平成 16 年 3 月期 第 3 四半期末)	増 減	(参考) 平成 16 年 3 月期
	金額	金額	金額	金額
(資産の部)				
流 動 資 産	58,304	52,456	5,848	58,424
現金及び預金	8,380	6,904	1,476	7,848
受取手形及び売掛金	18,053	12,806	5,247	24,034
たな卸資産	30,212	31,272	1,060	25,511
繰延税金資産	1,271	779	492	913
その他	435	701	265	131
貸倒引当金	48	6	41	13
固 定 資 産	24,413	24,771	358	26,068
有形固定資産	7,918	9,730	1,812	9,971
建物及び構築物	2,171	1,965	205	2,031
土地	3,943	6,166	2,223	6,166
その他	1,803	1,598	205	1,773
無形固定資産	401	273	128	401
投資その他の資産	16,093	14,767	1,325	15,696
投資有価証券	10,931	8,830	2,100	10,117
関係会社株式	2,232	1,953	278	2,041
繰延税金資産	1,428	2,254	826	1,775
その他	1,591	1,811	219	1,833
貸倒引当金	90	82	7	70
資 産 合 計	82,718	77,228	5,489	84,493

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位 百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第3四半期末)	増 減	(参考) 平成16年3月期
	金額	金額	金額	金額
(負債の部)				
流 動 負 債	37,269	32,550	4,718	37,575
支払手形及び買掛金	15,309	14,812	497	18,501
短期借入金	16,407	14,324	2,082	12,404
その他	5,552	3,414	2,138	6,669
固 定 負 債	14,718	16,044	1,325	15,810
長期借入金	5,781	6,379	598	6,196
退職給付引当金	8,420	8,943	523	8,866
役員退職慰労引当金	504	716	211	741
その他	13	6	6	5
負 債 合 計	51,988	48,594	3,393	53,386
(少数株主持分)				
少 数 株 主 持 分	216	235	19	240
(資本の部)				
資 本 金	6,270	6,270		6,270
資 本 剰 余 金	4,667	4,667		4,667
利 益 剰 余 金	16,490	15,644	846	17,345
その他有価証券 評価差額金	3,191	1,924	1,267	2,690
為替換算調整勘定	85	90	4	87
自 己 株 式	20	18	2	19
資 本 合 計	30,513	28,397	2,116	30,867
負債、少数株主持分 及び資本合計	82,718	77,228	5,489	84,493

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成16年3月期 第3四半期)		増 減		(参考) 平成16年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	42,745	100.0	38,256	100.0	4,488	11.7	67,092	100.0
売 上 原 価	35,001	81.9	31,227	81.6	3,773	12.1	54,624	81.4
売 上 総 利 益	7,743	18.1	7,029	18.4	714	10.2	12,467	18.6
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,762	15.8	6,830	17.9	68	1.0	9,143	13.6
営 業 利 益	981	2.3	199	0.5	782	393.2	3,323	5.0
営 業 外 収 益	393	0.9	292	0.8	100	34.4	418	0.6
営 業 外 費 用	253	0.6	262	0.7	9	3.5	365	0.6
経 常 利 益	1,122	2.6	229	0.6	892	388.7	3,376	5.0
特 別 利 益	715	1.7			715			
投資有価証券売却益	671				671			
そ の 他	44				44			
特 別 損 失	2,461	5.8	64	0.2	2,396		191	0.3
減 損 損 失	2,368				2,368			
そ の 他	92		64		27		191	
税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整前四半期純損失()	623	1.5	165	0.4	788		3,184	4.7
税 金 費 用	278		86		365		1,400	
少 数 株 主 利 益 又 は 損 失 ()	23		5		17		1	
四 半 期 (当 期) 純 利 益 又 は 四 半 期 純 損 失 ()	321	0.8	83	0.2	405		1,785	2.7

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結剰余金計算書

(単位 百万円)

科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 16 年 3 月期第 3 四半期)	(参考) 平成 16 年 3 月期
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	4,667	4,667	4,667
資本剰余金四半期末(期末)残高	4,667	4,667	4,667
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	17,345	16,056	16,056
利益剰余金増加高		83	1,785
四半期(当期)純利益		83	1,785
利益剰余金減少高	855	496	496
配当金	439	439	439
取締役賞与金	94	56	56
四半期(当期)純損失	321		
利益剰余金四半期末(期末)残高	16,490	15,644	17,345

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第3四半期)	(参考) 平成16年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失()	623	165	3,184
減価償却費	642	619	766
減損損失	2,368		
投資有価証券売却益	671		
売上債権の増減額(増加:)	5,981	13,344	2,116
たな卸資産の増減額(増加:)	4,701	11,359	5,594
仕入債務の増減額(減少:)	3,339	1,398	2,288
法人税等の支払額	1,486	1,409	1,464
その他	791	1,325	1,020
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,619	1,363	2,319
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	104	1,028	1,208
投資有価証券の取得による支出	40	1,156	1,157
投資有価証券の売却による収入	740		
有形固定資産の取得による支出	886	474	865
その他	300	147	158
投資活動によるキャッシュ・フロー	10	2,807	3,390
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少:)	4,003	2,939	1,037
長期借入金の返済による支出	415	412	562
配当金の支払額	439	439	439
その他	3	68	17
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,144	2,156	53
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	4	1
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	535	2,019	1,019
現金及び現金同等物期首残高	5,939	6,959	6,959
現金及び現金同等物第3四半期末(期末)残高	6,474	4,940	5,939

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

科 目	当四半期 (平成 17 年 3 月期第 3 四半期)				
	信 号 シ ス テ ム 事 業	電 気 機 器 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高と営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	34,321	8,424	42,745		42,745
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	140	1,904	2,044	(2,044)	
計	34,461	10,328	44,790	(2,044)	42,745
営業費用	33,085	9,004	42,089	(326)	41,763
営業利益	1,376	1,324	2,700	(1,718)	981

(単位 百万円)

科 目	前年同四半期 (平成 16 年 3 月期第 3 四半期)				
	信 号 シ ス テ ム 事 業	電 気 機 器 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高と営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	31,446	6,810	38,256		38,256
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	142	1,398	1,540	(1,540)	
計	31,589	8,208	39,797	(1,540)	38,256
営業費用	30,260	7,747	38,007	50	38,057
営業利益	1,328	461	1,789	(1,590)	199

(単位 百万円)

科 目	(参考)平成 16 年 3 月期				
	信 号 シ ス テ ム 事 業	電 気 機 器 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高と営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	56,384	10,708	67,092	-	67,092
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	195	1,770	1,965	(1,965)	-
計	56,579	12,479	69,058	(1,965)	67,092
営業費用	51,962	11,671	63,634	134	63,768
営業利益	4,616	807	5,424	(2,100)	3,323

- (注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 3. 各事業の主な製品
 (1) 信号システム事業.....列車運行管理システム、列車保安制御システム、交通管制システム
 (2) 電気機器事業電力変換装置
 4. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は、親会社の管理部門等に係る費用であります。

2. 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、いずれも 90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

当四半期（平成 17 年 3 月期第 3 四半期）

（単位 百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	6,185	529	6,715
連結売上高			42,745
連結売上高に占める 海外売上高の割合	14.5%	1.2%	15.7%

（注）1. 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

（1）アジア・・・・・・・・台湾、中国、韓国等

（2）その他・・・・・・・・米国等

2. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

前年同四半期（平成 16 年 3 月期第 3 四半期）

海外売上高は連結売上高の 10%未満でありますので記載を省略いたしました。

（参考）平成 16 年 3 月期

海外売上高は連結売上高の 10%未満でありますので記載を省略いたしました。